

九州地方の大雨により、大きな被害が出ています。自然の脅威は人間の生活とは関わりなく、否応なしに襲ってきます。これ以上被害が拡大しないように願うばかりです。

この夏休みもいろいろな話題がありました。私が特に気になったのは、「日韓関係」の問題と「あおり運転」のニュースです。皆さんはどうですか？

2学期がスタートしました！

8/26(月)、2学期始業式を行い、81日間の2学期をスタートさせました。ひとまわり成長した生徒達の笑顔を見ていると、充実した夏休みを送ることができた満足感でいっぱいの様子でした。保護者の皆様には、子どもたちの家庭での生活を温かく見守り、ご指導いただいた事、改めて感謝申し上げます。

子どもたちの成長が何よりの宝と考えています。実りある学期となるよう努めて参りますので、これからもよろしくお願いいたします。

「式 辞」

37日間の夏休みもあっという間に終わり、今日から2学期がスタートします。『危険な暑さ』と表現されるほどの猛暑日が、梅雨明けから続く暑い夏でしたが、大きな事故もなくこうして皆さんと再びこの体育館で会えたことを大変うれしく思っています。

さて、1学期の終業式で「時間を大切に過ごす」ことの大切さについてお話ししましたが、みなさんどうだったでしょうか。限られた時間の中で、計画的に、しかも無駄なく生活することは思った以上に難しいことを実感したのではないのでしょうか。やらなければならないことが多すぎて、疲れて何も手に付かない、教科書の字が小さすぎて読めない、と思った日も正直、あるのではないのでしょうか。でも、この夏休みの間、皆さんは、市少年の主張大会に始まり、喜多方シティレガッタ、小中学校音楽祭、駅伝大会や英語弁論に向けた特設部の練習、常設部の練習とバスを待つ間の自主学習など、それぞれの立場に応じて、自分の計画に沿って、自分で判断し、生徒会のスローガン通り、自ら「考動」できていたと、校長先生は思っています。

特に部活動に全力で臨んでいる時の真剣な表情と部活動終了後に、昇降口で野菜を食べている時の笑顔は、充実感にあふれたすてきな姿でした。よく努力したと思います。仮に少しやり残したことがあったとしてもこれからの時間で十分取り戻すことができます。この夏休みを無事に乗り切り、健康で、元気にやり遂げ、今日ここに集うことができたことに自信を持ってほしいと思います。

それにしても、これからの2学期をどのように過ごしていくかは、また、新たな課題となります。なるべく早い段階で目標と計画を立て、日々の時間を大切に過ごしてほしいと思います。全体に関わることとしては、最大のイベントである花丘祭をはじめとして2学期は大きな行事がたくさんありますので、その一つ一つに目的が達成されるよう頑張ってください。

また、それぞれの学年において、3年生は卒業後の進路に向けた取り組みが、いよいよ差し迫った問題として身近になってきます。学校の顔

としてさまざまな行事にリーダーシップを発揮しながら、自分のこれからの生き方についてもしっかりと考えていってください。

2年生はいわゆる中堅学年として3年生のバトンを引き継ぎ、次の学年に引き継いでいくための準備を進めることになるのではないのでしょうか。中だるみの時期とも言われますが、そのような状況にならないようお互いに声を掛け合いながら頑張してほしいと思います。



1年生は中学校生活にも慣れ、自分なりの3年間の見通しを持つ学期になるのではないかと思います。他者との比較でなく、自分の可能性を見だし、自分の生き方を模索する、いわゆる自我の確立を図る時です。自分の良さをしっかりと心に植え付けてほしいと思います。

まだ先のことにはなりますが、12月23日。2学期の終業式の日、この2学期を振り返った時、令和元年の終了と共にたくさんの収穫を心に蓄えられたことを喜び合えるような、そんな2学期になるよう力を合わせて頑張っていきましょう。



保護者の皆様。2学期もどうぞよろしくお願いたします。

<夏休みスケッチ>

各学年便りにもたくさん載っていますが、まとめて載せさせていただきます。



P T A 奉仕作業へのご協力、ありがとうございました！

8/24(土)。P T A 親子奉仕作業が P T A 総務部の主催で実施されました。第 1 回同様、生徒も保護者も大勢参加くださり、短時間ではありましたが、大勢の力で一気に呵成に行っていただいたので、あっという間にきれいになりました。おかげさまで、すがすがしい思いで 2 学期をスタートさせることができました。

本当にありがとうございました。

